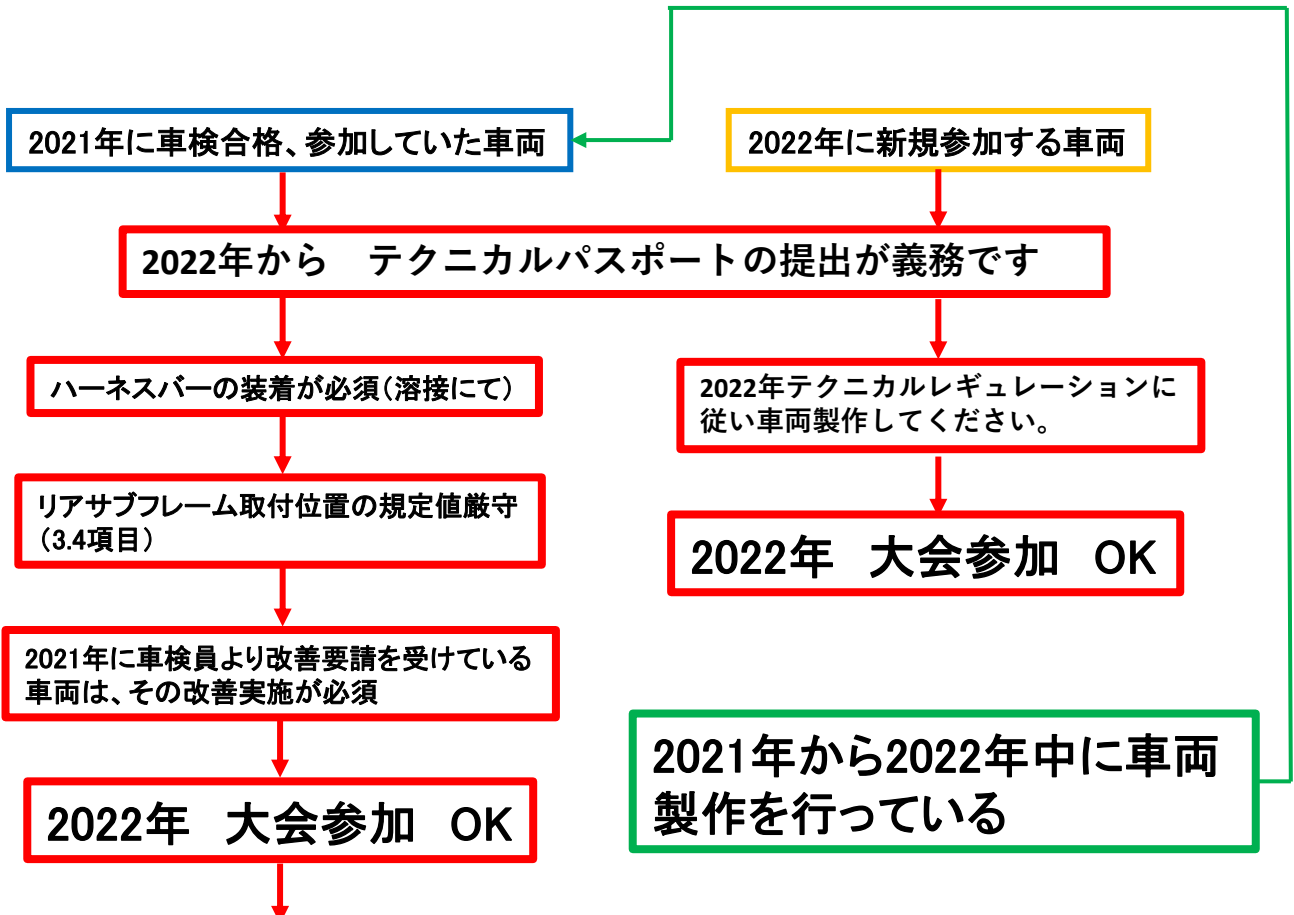


FORMULA DRIFT® JAPAN

2022年 テクニカルレギュレーション変更点 早わかり表



2023年は2022年のテクニカルレギュレーションに記載通りの車両のみが参加可能になります。2022年中に改善必須。
2023年以降はロールバー規定や様々な項目で変更があります。ボルト止めロールケージの使用不可。8点以上ボディーに接点がある車両もアンチイントルージョンバー接点を含み8ポイントまでとしそれ以上の接点は認められない。
2023年以降に車検を取得する車両は38パイ 2.5mm厚以上(40.45.50でも2.5mm厚が必要、2022年中に車検を取得した車両は本ルールから緩和される、2023年以降もそのまま参加OK)、サイドバー2021年形状リストの変更、ハロタイプのパケットシート2023よりの装着義務など。
2022年テクニカルレギュレーションを熟読ください。
2022年参加車両は上記内容など移行期間として緩和されています。不明点は事務局にご確認ください。

* 上記内容を理解し承諾した上での参加が条件となります。テクニカルレギュレーション 熟読し承諾しました。スポーティングレギュレーション 熟読し承諾しました。ジャッジレギュレーション 熟読し承諾しました。上記、3部のレギュレーションを熟読し承諾の上オフィシャルに従い大会に参加します。